

施設所管課及び関係団体へのヒアリング結果

公共施設の利用における実態や再配置における留意点等を把握することを目的に、各所管部署へヒアリングを実施するとともに、以下の内容に関係団体へのヒアリングを実施した。

実施日時

平成 29 年 2 月 8 日～3 月 25 日

説明内容

- ・再配置計画策定の背景
人口減少、施設の老朽化、それに伴う財政負担について説明した。
- ・公共施設の評価方法の説明
一次評価の方法とその結果及び二次評価の方法を簡単に説明した。
(複合化などの再配置の方法については、他市での事例を資料として示した)

質問内容

- ・施設の現状についてどのように考えているか。
施設の規模や老朽化などのハード面について。
施設の利用料金やサービス内容について。
施設までの距離やアクセス、施設数などの利便性について。
- ・今後の公共施設再配置についてどのように考えるか。また再配置の際の留意事項は何か。
- ・施設の運営に民間委託を導入することについてどのように考えるか。
- ・その他

所管課へのヒアリング結果

用途	施設名称	所管部課	面積	経過年数	学区	施設の現状について	今後の施設のあり方について	検討可能な再編方法
集会施設	大市場町公会堂	建設部上下水道課	308	36	曾野	<ul style="list-style-type: none"> ・地元行政区を指定管理者とする指定管理制度を導入し、指定管理料は無料。利用料金制となっており、利用料は区の収入となる。 ・利用は基本的に地元住民のみ。 ・北島町多目的センター、川井町文化会館は地元所有の公会堂があり利用率も低い。 ・北島町多目的センター、川井町文化会館は消防ポンプ小屋も兼ねている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建替えは考えていない。 ・老朽化した施設の地元譲渡は難しいと考えられる。 ・周辺対策施設として設置されているため、原因施設が有る以上、譲渡の合意を得るのは難しいと考えられる。廃止の際には代替施設が必要である。 ・北島町多目的センター、川井町文化会館は地元所有の公会堂への統合は検討できるのではないかと。 ・県の補助金等を使用し建てられているため、減価償却期間50年までは廃止は原則不可であり、補助要件に市が管理する施設で地域住民が主に利用するとあるので確認が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が遠いため学校への複合化は不可
	曾野町公会堂	建設部上下水道課	310	34	曾野			
	東新町公会堂	建設部上下水道課	447	31	岩倉東			
	北島町多目的センター	建設部上下水道課	196	21	岩倉南			
	川井町文化会館	建設部上下水道課	90	19	岩倉南			
学習等共同利用施設	八剣会館	教育こども未来部生涯学習課	330	33	五条川	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者として地元行政区が管理しており、指定管理料は無料。利用料金制をとっている。 ・地元が手配した土地を無償利用している。 ・大市場会館は、5区で管理しており、施設の管理が負担との意見がある。 ・老朽化による修繕が後を絶たない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建替えは考えていない。 ・学習等共同利用施設は、地元の集会所としての役割から身近な距離に設置されている必要があり、同様の施設を統合することは地元の理解が得られないのではないかと。 ・ふれあいセンター、くすのきの家が地元の集会所として利用されているように近隣に複合化が可能な施設が立地している場合は、複合化は可能だと思われる。 ・区所有の公会堂と同様の管理運営形態となることから一部の学習等共同利用施設については、区への譲渡が可能と思われる。 ・大市場会館は、不要と考える区もあるが、サークル活動等により利用効率は良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複合化（近隣に対象施設が有る場合） ・譲渡
	東町会館	教育こども未来部生涯学習課	329	32	岩倉北			
	大市場会館	教育こども未来部生涯学習課	329	31	岩倉北			
	神野会館	教育こども未来部生涯学習課	138	31	五条川			
	泉会館	教育こども未来部生涯学習課	140	31	岩倉北			
	中野会館	教育こども未来部生涯学習課	140	31	岩倉北			
	石仏会館	教育こども未来部生涯学習課	330	30	五条川			
	井上会館	教育こども未来部生涯学習課	139	30	五条川			
文化施設	岩倉市民プラザ	総務部協働推進課	1,088	41	岩倉南	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動が活発に行われている現状からも市民活動の拠点である市民プラザの利用は年々増えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建替予定はない。 ・建替の際は複合施設である子育て支援センター及び併設施設である図書館との調整が必要。 ・生涯学習センターとの複合化は、性格的に似ているため考えられるが、生涯学習センターの利用状況は飽和状態である。 ・子育て支援センターは北部にももう1施設あると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館との複合化
図書館	岩倉市図書館	教育こども未来部生涯学習課	2,521	34	岩倉南	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が不足している ・ジュニアオーケストラの備品を保管している 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅との複合により飲食店や保育所を誘致し、岩倉市の顔となり集客が図れるような複合化ができるとうい。 ・PFI事業による現在の立地への市民プラザとの複合化を検討してはどうか。 ・市民プラザとの複合化は音楽活動への配慮が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民プラザとの複合化
その他社会教育系施設	青少年宿泊研修施設希望の家	教育こども未来部子育て支援課	978	30	岩倉南	<ul style="list-style-type: none"> ・現状小学生は近隣自治体の宿泊施設を利用している。 ・保育園と幼稚園が宿泊施設を年1回だけ利用している。 ・平成30年度で現在の指定管理者への委託が終了予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間への譲渡は施設の老朽化や利用者の減少を考えると、現状の設置目的では難しいと考えられるため、途変更の必要があるのではないかと。 ・当初売りであったお風呂や天体望遠鏡等の利用は減っているため、修繕の有無の検討が必要である。 ・施設を全て維持するのではなく、宿泊施設は廃止し、最低限の管理棟とデイキャンプ場を残しキャンプや陶芸は続けるといった検討も必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・譲渡（但し用途変更等必要） ・広域化（宿泊施設） ・宿泊施設の廃止
その他社会教育系施設	生涯学習センター	教育こども未来部生涯学習課	2,022	7	岩倉北	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習サークルは全部で102団体。 ・活動場所が本施設に限定されるものが多い。（スタジオ、料理室、工芸室等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点においては、効率的な管理運営が行われていると考えており再編すべきでないと思われる。 	
スポーツ施設	総合体育文化センター	教育こども未来部生涯学習課	7,967	27	岩倉北	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度を採用しており、指定管理者の収入は空き室を利用した自主事業となっている。 ・多目的ホール、アリーナは催しが多く、土日に他施設で行っていた行事を行うことは難しい。 ・2階の会議室、研修室は、比較的使用率が低い。 ・大きなイベント時には、西側の広場や岩倉中学校のグラウンドを駐車場として利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は指定管理者による管理運営を行っているため、複合化の状況に応じて業務内容等を精査する必要があるが、複合化は可能と考えられる。ただし、利用者の増加に伴い、駐車場等の増設は必要と考える。 	
学校	岩倉北小学校	教育こども未来部学校教育課	5,686	49	岩倉北	<ul style="list-style-type: none"> ・空き教室の利用法は、特別教室にする等各学校に委ねている。特別教室の配置については設置義務があるわけではない。 ・1クラスの最大人数は、小学校1、2年、中学校1年では最大35人、その他の学年は40人である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての小学校において建替えが必要。 ・児童生徒数の減少だけを捉えての統廃合は考えていない。 ・低稼働率の教室を多目的に利用した複合化の検討が望ましい。 ・他施設との複合化は動線に配慮した棲み分けが必要であり、駐車場の整備も必要となる。 ・五条川小学校は放課後児童クラブの施設を建設予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館・学習等共同利用施設等との複合化 ・保育園・児童館・学習等共同利用施設等との複合化 ・ダウンサイジング
	岩倉南小学校	教育こども未来部学校教育課	6,742	51	岩倉南			
	岩倉東小学校	教育こども未来部学校教育課	6,004	51	岩倉東			
	五条川小学校	教育こども未来部学校教育課	4,568	41	五条川			
	曾野小学校	教育こども未来部学校教育課	6,209	35	曾野			
	岩倉中学校	教育こども未来部学校教育課	9,277	43	岩倉北			
	南部中学校	教育こども未来部学校教育課	8,418	40	曾野			
その他教育系施設	学校給食センター	教育こども未来部学校教育課	2,367	-	岩倉南	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度建設の新しい施設である。 		
保育園	中部保育園	教育こども未来部子育て支援課	1,037	46	岩倉北	<ul style="list-style-type: none"> ・岩倉市全体として保育の必要性を考えており、民間保育園や認定こども園が設置された結果として、公立保育園に空き教室が出ている。 ・駐車場については北部保育園は配水場を利用しているが、その他の園は駐車場が不足している。 ・平成24年に初めて民間保育園を設立（現在2園）。 ・公立幼稚園を認定こども園（現在では3園）に変更し学校法人（3社）により建設。 	<ul style="list-style-type: none"> ・再編の際は駐車場の検討が不可欠である。1園6～10台が理想である。 ・他施設と複合化する際は、園舎を2階までにおさえることと園庭の独立した確保が必要である。 ・保育園の民営化は市民の反対により困難が予想される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当面は継続し、北部保育園との統合 ・当面は継続し、中部保育園との統合 ・西部保育園を統合 ・継続 ・当面は継続し、南部保育園との統合 ・岩倉東小学校との複合化 ・継続
	北部保育園	教育こども未来部子育て支援課	739	50	五条川			
	南部保育園	教育こども未来部子育て支援課	838	19	岩倉南			
	東部保育園	教育こども未来部子育て支援課	1,135	48	曾野			
	西部保育園	教育こども未来部子育て支援課	534	47	岩倉北			
	仙奈保育園	教育こども未来部子育て支援課	652	42	岩倉東			
	下寺保育園	教育こども未来部子育て支援課	686	39	曾野			

用途	施設名称	所管部課	面積	経過年数	学区	施設の現状について	今後の施設のあり方について	検討可能な再編方法
児童館	第二児童館	教育こども未来部子育て支援課	187	48	岩倉北	<ul style="list-style-type: none"> これまで児童館で実施してきた学童保育については、基本的に学校内や隣接地に設置する方向転換を図っている。 学童保育には、広めの部屋が最低2部屋必要である。 現在は岩倉南、岩倉東小学校で放課後児童クラブを実施している。(余裕教室があるため) 五条川小学校敷地内に放課後児童クラブの専用施設を建設予定である。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校区に1箇所は必要である。 小学校への複合化は、駐車場の整備が課題となる。 第六児童館を廃止し、さくらの家を利用することは施設規模の面からは可能である。但し、児童をみる職員の確保が必要。 第二児童館は、岩倉北小に併設されている市立体育館の改修に合わせ放課後児童クラブの施設を複合化することで廃止が可能ではないか。ただし、児童館機能を補う施設の検討が必要。 第七児童館は曾野小学校内に放課後児童クラブの施設を整備することで廃止の検討ができるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 市立体育館と複合化 継続 防災コミュニティセンターとの複合化 放課後児童クラブが五条川小学校へ移転した後廃止 放課後児童クラブを曾野小学校に移転させ、廃止
	第三児童館	教育こども未来部子育て支援課	674	13	曾野			
	第四児童館	教育こども未来部子育て支援課	380	19	曾野			
	第六児童館	教育こども未来部子育て支援課	210	43	五条川			
	第七児童館	教育こども未来部子育て支援課	210	42	曾野			
地域交流センター	地域交流センター(ボプラの家)	教育こども未来部子育て支援課	561	20	岩倉東	<ul style="list-style-type: none"> 相談のための来館やサークルでの利用など、子育て中の親を中心に利用ニーズが高い。 くすのきの家は、中本町が集会所として使用。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度から東部包括支援センターを開設したばかりのため、当分の間、継続 	<ul style="list-style-type: none"> 継続
	地域交流センター(みどりの家)	教育こども未来部子育て支援課	717	21	岩倉南			
	地域交流センター(くすのきの家)	教育こども未来部子育て支援課	908	15	岩倉北			
子ども発達支援施設	あゆみの家	教育こども未来部子育て支援課	127	42	岩倉東	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童数が増加傾向にある。 	<ul style="list-style-type: none"> 定員の拡大が必要である。 立地場所や建物のハード面よりもソフト面を重視することが重要である。保健センターと複合化または保健センターの近隣に配置することで、専門的な療育を身近で受けられるようになり、子どもの親にとっても安心感が生まれると考えられる。 専門的な技術を持つ民間であれば、民営化の検討も可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健センターと複合化または保健センターの近隣に配置 民間の事業者に運営委託 保育園と複合化
高齢福祉施設	南部老人憩の家	健康福祉部長寿介護課	389	40	岩倉南	<ul style="list-style-type: none"> お風呂、老人クラブのカラオケ、サークル、囲碁、会長会、幹部会、陶芸などに利用しており、60歳以上の市内住民が受付すれば利用可能となっている。 岩倉市老人クラブ連合会に施設の運営管理を業務委託しているため、人件費も低コストに抑えられ、高齢者の生きがいにつながっている。 施設自体は手狭ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> 建替えの予定はない。 建替えの際、高齢者が増えているので規模縮小は難しい。 お風呂の設置が補助の要件であるため、使用料の徴収や施設を廃止することは困難である。 他施設との複合化の際は、駐車場、入浴施設が問題となる。 保育園、小学校、児童館、市民プラザ、保健センター、総合体育文化センター、生涯学習センターとの複合化が考えられる。 民営化に関しては、半官半民の運営が良いのではと考える。 大地ふれあい広場(高齢者の介護予防遊具設置)も合わせて検討が必要である。 南部憩の家の場所としては、多世代交流センターさくらの家とのバランスを考えると岩倉市の南部地域が望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園、小学校、児童館、市民プラザ、保健センター、総合体育文化センター、生涯学習センターとの複合化(但し、入浴施設が課題となる。)
	ふれあいセンター	健康福祉部福祉課	1,593	24	岩倉北	<ul style="list-style-type: none"> 施設内に社会福祉協議会(地域包括支援センター)、シルバー人材センターがある。 新柳町の集会所としても利用している。 貸室の稼働率が低くなっているが、社会福祉協議会が会議室として使用している。 駐車場に余裕がなく、利用者が多い場合には近隣の土地を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 設置目的からも、社会福祉協議会で管理を行うのが適当だと思われる。 統合や複合化については、広いスペースが必要になるため現在ある施設の中で適当と思われる施設はない。 手狭な状況にあることから民間貸付や複合化は難しい。 社会福祉協議会に指定管理の協定を結んでおり、再編となれば社会福祉協議会の運営も含めた話になるため、現実的には困難な話だと思われる。 	-
	多世代交流センターさくらの家	健康福祉部長寿介護課	1,061	6	五条川	<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブの事務所にもなっている。 施設自体は手狭ではない。 駐車場が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民間委託については、子どもの安全面の確保等の観点から半官半民の管理が望ましい。 老人クラブやシルバー人材へ管理や運営を委託することも検討可能と思われる。 	-
保健施設	岩倉市保健センター	健康福祉部健康課	1,274	30	岩倉南	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場が少なく、乳幼児健康診査や特定健康診査、がん検診などの際は、市役所の駐車場を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 建替えの予定はない。 医師会による特定健康診査が行われているため、保健センターと休日診療所の場所を切り離すことは困難であり、建替えの際複合化することは可能だと思われる。 あゆみの家の児童の受入れが困難な場合は保健センターで対応している。両施設を複合化することにより、サービス面での向上が期待できると考えられる。 子育てに力を入れるなら、あゆみの家、子育て支援センターとの複合化が考えられる。 生活習慣病予防や介護予防など、健康面のサポートという観点から総合体育文化センターとの複合化は検討可能でありダウンサイジングも可能と考えられる。 高齢者に重点を置くのであればふれあいセンターとの複合化が考えられる。 予防接種、各種健診等はその後の支援につなげていくため、民間委託は難しいと考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 休日診療所、あゆみの家、総合体育文化センター、ふれあいセンター等との複合化
医療施設	岩倉市休日急病診療所	健康福祉部健康課	248	42	岩倉南	<ul style="list-style-type: none"> 平日は休館しており、午後から医師会の職員が事務所として使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 建替えの予定はない。 医師会による特定健康診査が行われているため、保健センターと休日診療所の場所を切り離すことは困難であり、建替えの際複合化することは可能だと思われる。 あゆみの家の児童の受入れが困難な場合は保健センターで対応している。両施設を複合化することにより、サービス面での向上が期待できると考えられる。 子育てに力を入れるなら、あゆみの家、子育て支援センターとの複合化が考えられる。 生活習慣病予防や介護予防など、健康面のサポートという観点から総合体育文化センターとの複合化は検討可能でありダウンサイジングも可能と考えられる。 高齢者に重点を置くのであればふれあいセンターとの複合化が考えられる。 予防接種、各種健診等はその後の支援につなげていくため、民間委託は難しいと考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健センターとの複合化
庁舎等	市役所	総務部行政課	10,360	15	岩倉北	-	-	-
	消防署	消防本部総務課	1,963	20	岩倉南	-	-	-
	第1分団車庫	消防本部総務課	43	24	五条川	-	-	清掃事務所との複合化
	第2分団車庫	消防本部総務課	76	2	岩倉北	-	-	-
	第3分団車庫	消防本部総務課	67	13	岩倉北	-	-	-
	第4分団車庫	消防本部総務課	55	11	曾野	-	-	-
防災施設	防災コミュニティセンター	消防本部総務課	447	11	曾野	<ul style="list-style-type: none"> 常時は防災意識の高揚、自主防災活動の推進のため活用し、一般的な貸館としての性格は小さい。 管理に人件費を投入していないため、指定管理の検討対象とはならない。 現在の利用の3分の1程度が大山寺の集会所としての利用である。 	<ul style="list-style-type: none"> 第四児童館との複合化は検討できるのではないかと。(但し、防災コミュニティセンター、第四児童館ともに新しい施設であることに留意) 第四分団車庫との複合化は検討できるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 第四児童館との複合化 第四分団車庫との複合化
	清掃事務所	市民部環境保全課	518	41	五条川	<ul style="list-style-type: none"> 2階は書庫として利用しており、事務所部分にスペースの余裕はない。職員用の入浴施設もあり毎日使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ごみの収集運搬の基地、資源回収の拠点という性格上、他施設との複合化には適していないと考えられ、単独での事業展開が良いと思われる。 ごみ収集のコースを委託した場合、人員や車の台数に応じて規模を縮小できるが、これ以上の委託は無いと思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> 隣接する配水場との複合化 第一分団車庫との複合化
公営住宅	市営大山寺住宅	建設部都市整備課	2,519	44	曾野	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅の日常的な管理は、管理人(入居者)が行っており、民間への委託は高額になると考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 建替えの予定はない。 家賃等の入居条件を変えずに引き受ける民間業者出るとは考えづらい。 民間賃貸住宅の利用をする場合は、一定期間家賃補助をする等の制度が必要であると考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 廃止(民間賃貸住宅を使用)
その他	岩倉市放置自転車保管所	総務部危機管理課	82	21	岩倉南	<ul style="list-style-type: none"> 放置自転車対策事業は大幅な人員削減を行っており指定管理者制度導入によりコスト削減につながるとは考えにくい。 施設自体は手狭であるが、放置自転車を月に1回リサイクルとして専門業者に売却することや、鉄くず業者に廃棄を依頼などの取組みを行っているため、現状の規模で特に問題は無い。 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所は、放置自転車が多い岩倉駅周辺が良いが、自転車等放置禁止区域外でも可能である。 	-
	自転車駐車場	総務部危機管理課	617	7	岩倉北	<ul style="list-style-type: none"> 市がサクランド岩倉の一部を買い取り設置した施設であり、稼働率は概ね95%程度である。(定期利用100%、一時利用わずか) 現在は100台から200台程度の小規模な施設が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 500台以上の大規模施設の方が、施設管理や自転車盗等の防犯面からも良いと思われる。 	-

関係団体へのヒアリング結果

施設番号	用途	施設名称	一次判定	関係団体	実施日	参加人数	担当課	施設の現状についての意見	公共施設再配置についての意見(実施する上での留意点など)	施設運営への民間委託の導入についての意見	その他	
1	集会施設	大市場町公会堂	D	区長	4月実施予定	-	建設部上下水道課	-	-	-	-	
2		曾野町公会堂	B		4月実施予定	-		-	-	-	-	
3		東新町公会堂	D		4月実施予定	-		-	-	-	-	
4		北島町多目的センター	C		4月実施予定	-		-	-	-	-	
5		川井町文化会館	C		4月実施予定	-		-	-	-	-	
6	学習等共同利用施設	八翎会館	D	区長	4月実施予定	-	教育こども未来部生涯学習課	-	-	-	-	
7		東町会館	D		4月実施予定	-		-	-	-	-	
8		大上市場会館	B		4月実施予定	-		-	-	-	-	
9		神野会館	D		4月実施予定	-		-	-	-	-	
10		泉会館	D		4月実施予定	-		-	-	-	-	
11		中野会館	D		4月実施予定	-		-	-	-	-	
12		石仏会館	D		4月実施予定	-		-	-	-	-	
13		井上会館	D		4月実施予定	-		-	-	-	-	
14	文化施設	岩倉市民プラザ	B	指定管理者(NPO法人)	今後必要に応じて実施	-	総務部協働推進課	-	-	-	-	
15	図書館	岩倉市図書館	A	図書館協議会	今後必要に応じて実施	-	教育こども未来部生涯学習課	-	-	-	-	
16	その他社会教育系施設	青少年宿泊研修施設希望の家	D	子ども会連絡協議会	2月22日	4名	教育こども未来部子育て支援課	・土日や夏休みは予約の取り合い ・収容人数が少ないため学校行事としては利用していない	・市内にたき火やキャンプファイヤーなど非日常を体験できる施設が必要 ・廃止してしまうと、青少年ボランティア活動は衰退する ・運営方法の改善で利用者を増やす ・市民プラザ、総合体育文化センター、図書館などを希望の家へ複合化すると利用率が上がって良い ・八剱憩いの広場はスペースは広いが民家が密集しているため複合化には適さない(利用者が騒ぐため) ・宿泊施設を廃止しBBQ場だけとなることは利用上好ましくない	・建物を民間に譲渡し、民間による運営は可能ではないかと思う		
				指定管理者(NPO法人)	実施しない	-	-	-	-	-	-	-
				いわくらOYGクラブ	2月28日	1名	-	・非日常的な環境施設であるが、立地は別の場所でも良い ・宿泊施設は市内のどこかにあると良い ・施設が無くなることで子ども会の魅力が無くなり、参加者が減ってしまいコミュニティの形成に影響が出るのではないか	・現在の運営団体にも問題があるのではないか ・市民プラザを運営している団体が良いのであれば、市民プラザと複合化し一体運営してはどうか			
17	その他社会教育系施設	生涯学習センター	A	-	実施しない	-	教育こども未来部生涯学習課	-	-	-	-	
18	スポーツ施設	総合体育文化センター	B	岩倉市体育協会	2月28日	6名	教育こども未来部生涯学習課	・築27年と古い継続的に修繕がおこなわれている ・多目的ホール(550人収容)の規模が中途半端 ・駐車台数が足りない	・高齢者や障害者のスポーツ推進を考えており、保健福祉施設等との複合化は良い ・現状規模での複合化は難しく、規模を大きくする必要がある	・指定管理者のサービスが悪い ・業務委託が良い	・施設の再編を行う場合は、市民との話し合いの場を頻りに設けるべきだが、財源がかぎられていると言われると意見が出にくい ・利用者のけがを防ぐため、老朽化した施設の修繕は重要	
				指定管理者	実施しない	-	-	-	-	-	-	-
19	学校	岩倉北小学校	B	小中学校PTA連合会	2月23日	6名	教育こども未来部学校教育課	-	・更新時に図書館等を複合化するのが良い ・小中一貫校にするのが良いと思われる ・複合化は不特定多数の人が来るためセキュリティ上よくない ・保育園との複合化は校庭を分けるなど窮屈になる ・児童数が減っている場合、統合や学区再編をするのが良いと思うが、学区再編は市民の反対を受け過去に頓挫している	・民間プールの利用は、教育の質の低下につながる	・特別教室の一般開放は問題ないが、家庭科室などは大人が使用するにはサイズが小さい	
20		岩倉南小学校	B									
21		岩倉東小学校	D									
22		五条川小学校	B									
23		曾野小学校	B									
24		岩倉中学校	B									
25		南部中学校	B									
26	その他教育系施設	学校給食センター	-	-	実施しない	-	-	-	-	-	-	
27	保育園	中部保育園	D	保育園父母の会	3月11日	27名	教育こども未来部子育て支援課	・古く冬場は少し寒い解放的で良い	・小学校への複合はそれぞれの生活音がお互いに支障になるのではないか。児童館への複合は良いのではないか ・複合化等を行っても、各保育園の特色を出してほしい ・統合などによって施設数が減っても、受入れ人数の総数は増やしてほしい ・保育園を使用している親にとって送迎の負担は非常に大きいため、施設を統合するのであればくるくるいーわ号をさらに充実する等対策をとってほしい ・小学生の兄弟が学童保育を利用している場合、小学校への複合化は送迎面から良い ・複合化や統合により大規模な園だけにするのではなく、園全体が見渡せ死角が無い状態での保育が必要な園児もいるため、目が行き届きやすい小規模な園も必要	【民間保育所と市営保育園の違いについて】 ・民間保育所の方が施設が綺麗で生活環境が良いが、市営保育園も古い子どもに免疫力がついて良い ・どちらも先生は素晴らしいが、母親が働く場合には民間保育園は預けにくい(幼児部になると給食ではなくお弁当になる、夏休み等の保育は別途料金が必要となる等) ・女性が働きやすくなればどちらも良い	-	
28		北部保育園	D									
29		南部保育園	C									
30		東部保育園	D									
31		西部保育園	D									
32		仙奈保育園	D									
33		下寺保育園	D									

施設番号	用途	施設名称	一次判定	関係団体	実施日	参加人数	担当課	施設の現状についての意見	公共施設再配置についての意見(実施する上での留意点など)	施設運営への民間委託の導入についての意見	その他	
34	児童館	第二児童館	B	①幼児クラブ ②学童保育父母の会	①2月8日 ②2月25日	①4名 ②10名	教育こども未来部 子育て支援課	<①幼児クラブ> ・泉会館など高齢者の利用施設との複合化は良い ・くすのきの家との複合化は踏切を渡ることとなる人もでてくる ・岩倉北小学校との複合化は良いが、駐車場が無いこと、セキュリティの面が心配 <②学童父母の会> ・岩倉北小学校との複合化は踏切を渡ることとなる人もでてくる ・学童保育を小学校に配置しても児童館は現在の位置に残してほしい	<①幼児クラブ> ・市指導が必要 ・子どもの状況確認ができる施設が良い	<②学童父母の会> ・民間の運営によりサービスが向上するの であれば良いと思う ・民間の運営によりピアノ等の習い事の サービスができれば、利用需要は高いと思 う	<①幼児クラブ> ・施設を減らすのではなく人口を増やす政策を考 えてほしい	
35		第三児童館	A		①2月15日 ②2月25日	①9名 ②10名		<①幼児クラブ> ・広さは十分 ・利用人数が決まっているため、もっと増やしてほしい ・2階は高齢者専用の施設だが、空いている <②学童父母の会> ・広さ、新しさ、駐車スペース、駅からの近さから利用 しやすい	<①幼児クラブ> ・小学校との複合化は学童保育の面から は安心だが、幼児が利用する面からは分 かれている方が良い		<①幼児クラブ> ・サービス低下がなければ良い ・有料でもサービスが優れており、安全で あれば利用する	<①幼児クラブ> ・会館など高齢者向けの施設も幼児から高齢者ま で使えるようにしてほしい ・交通の便を考えてほしい
36		第四児童館	A		①2月15日 ②2月25日	①4名 ②10名		<①幼児クラブ> ・古さ、規模、サービスに問題はない ・駐車場が少ない	<①幼児クラブ> ・防災コミュニティセンターとの複合化は人 の迎えが大変などの不便になる ・新たに大型の複合施設を整備して、車を 持たない人がこれなくなるとは残念		<①幼児クラブ> ・学区に児童館が一つになることは、学童 保育の受け入れ人数が減る、電車通勤の 人の迎えが大変などの不便になる	<①幼児クラブ> ・利用料が上がることは抵抗があるが、 受益者負担の考えは納得できる
37		第六児童館	B		①2月22日 ②2月25日	①9名 ②10名		<①幼児クラブ> ・駐車場が必要 ・施設の広さはちょうど良い ・平日の昼間の利用は少なく、幼児クラブ(水曜のみ) がメインである ・学童保育が始まると小さい子どもは遊べないため、 スペースを分けるか、一緒に遊べる仕組みを作るな ど常時使用できるようにしてほしい <②学童父母の会> ・学童保育として利用 ・古く狭く部屋が分かれていて目が行き届かない	<①幼児クラブ> ・学童保育の面から小学校にあると良い ・会館を利用して幼児クラブを行ってはど うか			
38	第七児童館	B	①2月15日 ②2月25日	①9名 ②10名	<①幼児クラブ> ・広さは十分 ・駐車場が必要 ・利用人数が決まっているため、もっと増やしてほしい <②学童父母の会> ・学童保育として利用 ・古く狭く部屋が分かれていて目が行き届かない	<①幼児クラブ> ・小学校との複合化は学童保育の面から は安心だが、幼児が利用する面からは分 かれている方が良い	<①幼児クラブ> ・サービス低下がなければ良い ・有料でもサービスが優れており、安全で あれば利用する					
39	地域交流セン ター	地域交流センター(ボブラの家)	C	-	実施しない	-	-	-	-	-	-	
40		地域交流センター(みどりの家)	A	-	実施しない	-	教育こども未来部 子育て支援課	-	-	-	-	
41		地域交流センター(くすのきの家)	A	子ども会連絡協議会	2月22日	4名	-	・利用しやすいため休みなしで利用できるようにしてほ しい	-	-	-	
42	こども発達支 援施設	あゆみの家	B	あゆみの家利用者	2月10日	3名	教育こども未来部 子育て支援課	・利用希望者が多いと思われるため規模を拡大して ほしい ・仙奈保育園とは行き来ができず近いだけの状況で ある	・保育園と一緒に良いが、分離を希望する保護者もいる ・保育園と複合化し、状況に応じ行き来できるのが良い ・支援センターなど人の出入りが多い施設との複合化は好ましくない ・駐車場が必要(3人に2人は車で送迎)	・民間施設は、受給者証の取得等で敷居が高くなり、入りづらくなるのが懸念される	-	
43	高齢福祉施 設	南部老人憩の家	B	老人クラブ連合会	①2月20日	①4名	健康福祉部長寿介 護課	・建物が古いため、建替えが良い	-	-	-	
44		ふれあいセンター	-		実施しない	-	健康福祉部福祉課	-	-	-	・同じサービスを安く行えるよう検討してみるの は良い	
45		多世代交流センターさくらの家	A		①2月20日	①4名	健康福祉部長寿介 護課	-	・第六児童館の複合化は、会議室を常時使われてしま うので困る	-	-	・地区施設は地元への譲渡であれば良いと思 う ・複合化により多目的な施設をつくるのは良い ・施設を減らすのではなく人口を増やす努力が必 要
46	保健施設	岩倉市保健センター	-	医師会	3月25日	5名	健康福祉部健康課	-	・保健センターと休日急病診療所を複合化しても不都合はないと思われるが、休日に 人の出入りがあるため、薬の保管などの観点からセキュリティについては考慮する必 要がある。	-	-	
47	医療施設	岩倉市休日急病診療所	-	-	3月25日	5名	健康福祉部健康課	ほとんどの人が車で来るが、駐車場については特に 不足するということはない。	-	-	-	
48	庁舎等	市役所	-	-	実施しない	-	総務部行政課	-	-	-	-	
49	消防施設	消防署	-	-	実施しない	-	消防本部総務課	-	-	-	-	
50		第1分団車庫	-	-	実施しない	-		-	-	-	-	
51		第2分団車庫	-	-	実施しない	-		-	-	-	-	
52		第3分団車庫	-	-	実施しない	-		-	-	-	-	
53		第4分団車庫	-	-	実施しない	-		-	-	-	-	
54		防災コミュニティセンター	C	区長	4月実施予定	-		-	-	-	-	-
55	その他行政 系施設	清掃事務所	-	-	実施しない	-	市民部環境保全課	-	-	-	-	
56	公営住宅	市営大山寺住宅	-	-	実施しない	-	建設部都市整備課	-	-	-	-	
57	その他	岩倉市放置自転車保管所	-	-	実施しない	-	-	-	-	-	-	
58		自転車駐車場	-	-	実施しない	-	総務部危機管理課	-	-	-	-	